

文化の力で世界に貢献する京都の実現について

【担当省庁】内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省

文化の都・京都の実現に向け、以下の措置を講じていただきたい。

- 文化財の適切な活用を促進し、日本文化の魅力を発信するため、文化財をユニークベニューとして活用した文化庁主催の会議等の継続的な開催、文化の国際交流の舞台となる会議等の京都誘致の推進等、文化財を活用する取組への十分な支援
- メディア文化（アニメ、映画、ゲーム等）のコンテンツが揃う京都の特色を生かした「太秦メディアパーク構想」の実現に向け、コンテンツ関連企業とクリエイターの集積を図っており、「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」などによる支援
- 映像、メディアアート等の若手クリエイターを発掘し、日本のコンテンツを世界に向け発信する登竜門となる新たなメディアアートコンペティション（公募表彰制度）の創設に向けた支援
- 経済産業省、文化庁の協力のもと、令和7年5月に京都において初めて開催された国内最大規模の国際音楽賞「MUSIC AWARDS JAPAN」及びその関連イベントについて、令和8年度以降も文化庁本庁が置かれた京都において開催するよう働きかけをしていただきたい
- 日本の文化である音楽に関わる音源、映像、レコードジャケットや宣伝素材等の貴重な文化資産のアーカイブ化の推進や、日本の音楽を継承し、次世代育成等に繋げ世界に発信する拠点の京都での創設

京都府・京都市共同提案

- けいはんなオープンイノベーションセンター内に整備されたマンガ関連資料のアーカイブ研究拠点や「太秦メディアパーク」と、国において新たに整備予定の「メディア芸術ナショナルセンター（仮称）」との連携体制を構築するとともに、散逸・劣化の危険性が高い作品等の保存・活用を促進する「メディア芸術連携基盤等整備推進事業」の十分な予算の確保
- アニメ、映画、ゲーム等のコンテンツが揃う京都の特色を生かした「太秦メディアパーク構想」の実現に向け、今年度より京都府・京都市が開催する「サマーコンテンツシリーズ※」や「コンテンツ産業の未来シンポジウム（仮称）」について、国として積極的な関与、及び参加者招へいに要する支援や広報への協力
- 京都ならではの新たな夜の魅力や価値（ナイトカルチャー）の創出・発信を一層推進するため、「Innovate MUSEUM 事業」について、京都文化博物館におけるナイトミュージアムの取組への十分な支援
- 日本のアート市場を活性化させ、アジアにおけるアート市場の中心を日本が担う状況を目指すため、世界有数の文化観光都市で開催する「Art Collaboration Kyoto (ACK)」を国際アートフェアである Art Basel と連携した「アートウィーク東京」と連動する形で、日本発の国際的なアートフェアとして育成するための支援
- 文化財の保存修理・整備や防災施設整備、維持管理等に要する費用負担が困難な状況において、都道府県・市町村・文化財所有者等が実施する文化財の保存・活用の取組に対する支援の充実

京 都 府 の担当課	文化生活部	文化政策室 (075-414-4215)
		文化芸術課 (075-414-4216)
	商工労働観光部	産業振興課 (075-414-4852)
	教育委員会	文化財保護課 (075-414-5896)

【国の事業等】

- メディア芸術の創造・発信プラン〔文化庁〕 9.04 億円
メディア芸術クリエイター育成支援及びメディア芸術の国際発信等
- メディア芸術連携基盤等整備推進事業〔文化庁〕 0.8 億円
メディア芸術作品・資料の保存・活用に向けた所蔵館等におけるアーカイブの取組を支援し、散逸・劣化の可能性が高い作品等の保存・活用を促進
- 文化芸術創造拠点形成事業〔文化庁〕 10.7 億円
文化芸術分野の専門的人材を活用した、地域アーティストの活動支援、地域の文化芸術資源を活用した文化芸術活動の実施等の総合的な取組を支援
- 国際文化交流・協力推進事業〔文化庁〕 0.6 億円
トップレベルの文化芸術発信事業や国際文化交流事業を実施
- 博物館機能強化推進事業（Innovate MUSEUM 事業）〔文化庁〕 2.7 億円
これからの博物館が新たに求められる社会的・地域的な課題への対応に先進的に取組む事業を支援
- 「我が国アートのグローバル展開推進事業」補助金〔文化庁〕 137 百万円
- 国立文化施設の機能強化・整備〔文化庁〕 323 億円
- 中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化などの大規模成長投資補助金
〔経済産業省〕 1,000 億円
中堅・中小企業が、持続的な賃上げを目的に、足元の人手不足に対応するための省力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図るために行う工場等の拠点新設や大規模な設備投資を支援
- 地域の中核大学等のインキュベーション・産学融合拠点の整備〔経済産業省〕
 - ▶ ディープテック・スタートアップの事業成長に資する、民間企業等が運営するインキュベーション施設に対して、研究開発等に必要な設備の整備等を支援
- 令和6年度の文化財関係補助金のうち、減額率の大きい項目
 - ▶ 記念物－33%、埋蔵文化財－40%、美術工芸品－28%

【京都府の取組】

- 太秦メディアパーク共創拡大事業費 12 百万円
 - ▶ 太秦エリアにおいて、新たな産業創造拠点として情報関連産業に特化した都市型のリサーチパーク形成を目指す。令和7年度には、時代劇の無形文化財登録に向けた学術調査結果を踏まえた無形文化財登録に向けた活動を推進する。
※サマーコンテンツシリーズ=BitSummit・京都マンガアニメフェア・太秦 NINJA PITCH のコンテンツイベントの一体開催
- クロスメディアパーク整備事業費 34 百万円
 - ▶ 映像を核としたクロスメディア産業の育成と府内への波及を図るため、拠点の整備、人材育成、国際ネットワークの形成等、府内に波及効果をもたらす事業を総合的に展開する。